

2024事業年度

公益財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

2025年6月

2024事業年度 事業報告書

I. 事業総括

当財団は、従来から、宇部市に根ざした文化又は定着しつつある文化の振興を図るとともに、2023年4月からは公益財団法人として事業の公益性を高め、より多くの市民が享受できる、公平性・公正性に基づいた文化事業を実施してきました。

2024年度においては、市民が文化芸術に触れる機会を提供するための「鑑賞体験促進事業」、文化芸術を通じて宇部市の人・もの・歴史という地域資源を結び付けて、出会いと感動の場を提供するための「市民文化交流促進事業」、子どもたちに鑑賞機会や体験会を提供し、豊かな感性や創造力を育むための「次世代育成事業」などを実施するとともに、各種メディアを活用して効果的な事業情報の発信に努めました。

これらの取組の結果、人と人、人と社会のつながりを深め、地域社会の活性化や課題の解決に寄与するとともに、次代を担う子どもたちには、学びや感動、夢を持つことの大切さ、自己表現力の向上、自身の可能性を見つける場、多様な価値観を尊重し、他者を認め合うことを学ぶ場の提供等につながったと考えています。

また、当財団が2014年4月から指定管理業務を受託している宇部市渡辺翁記念会館及び宇部市文化会館については、2024年4月から2026年3月までを期間とする3期目の指定管理を受託しました。

この受託により、記念会館については、市民が安全で快適に施設を利用できるよう貸館事業を行うとともに、見学希望者に対しては、ふるさとコンパニオンとも連携しながら施設案内を行い、国指定重要文化財である当会館の優秀な意匠と歴史的価値について、広報に取り組みました。

また、文化会館については、建築後45年以上が経過し、耐震化や老朽化対策のための大規模改修工事が実施されており、2024年1月から2026年3月までの休館が予定されていることから、これまでこの施設を拠点に行われていた文化活動や文化に触れる機会が後退することのないよう、文化活動団体に対し、他施設への利用促進に係る支援を行いました。

今後も、「宇部市文化振興ビジョン」に基づき、宇部市はもとより関係団体とも連携しながら、「共創」による文化振興に取り組んでまいります。

II. 事業概要

定款第4条に掲げる事業について、以下のとおり実施した。

1 公益目的事業

〔1〕鑑賞体験促進事業

文化芸術の鑑賞や、文化活動への参加等を通じて市民に文化芸術に触れる機会を提供した。

①主催公演等

市民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供するため、ポップスやクラシック音楽、演芸、古典芸能などを開催した。

ステージ事業【8事業 入場者数 5,063人】

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
1-1	7/7(日)	宮沢和史・上妻宏光・塩谷哲 “MIYA to AGA-SHIO” コンサート 2024 会場：記念会館 入場者数：648人（内招待134人）	「AGA-SHIO」は、三味線奏者上妻宏光、ピアニスト塩谷哲により結成されたユニット。民族音楽の持つ強いエネルギーと西洋音楽の持つ整合性が重なり合った、新しいスタイルの音楽に「THEBOOM」のボーカル宮沢和史が加わったこの上なく贅沢なコンサート 文化庁の文化芸術振興費補助金を活用し、18歳以下の方の無料招待を実施
1-2	8/11(日・祝)	RU Next Generation Project ～宇崎竜童、名曲の数々を次世代へ～ 会場：記念会館 入場者数：367人	誰の耳にも聞き馴染みのある国民的ヒットメーカー宇崎竜童が地元で活動する次世代の音楽人と共演してのコンサート 地元出演団体3組
1-3	11/9(土)	小原孝ピアノコンサート2024 「ピアノ宝石箱」 会場：記念会館 入場者数：191人	ジャンルを問わず自由に音楽を操るマルチピアニスト小原孝と宇部市出身の音楽家金子美香の実力派同士のデュオコンサート
1-4	12/15(日)	「第九『歓喜の歌』2024 in 渡辺翁記念会館」コンサート 会場：記念会館 入場者数：624人	18回目の開催となる年末恒例の第九演奏会を第九「歓喜の歌」宇部実行委員会の事務局として、宇部市共催にて開催
1-5	2025年 1/25(土)	「HY 25th Anniversary tour」 コンサート 会場：記念会館 入場者数：1,268人	実力は、もちろん、独自の世界観で行われるライブが多くの人に感動を与えてきたHYの25周年の記念コンサート
1-6	2025年 2/8(土)	宝くじふるさとワクワク劇場 会場：記念会館 入場者数：384人	「よしもと」による1部お笑いオンステージ、2部「ほのぼのコメディ劇場」では2025年1月13日（月・祝）開催のオーディションで地元出演者を決定し、応募者45人中合格者11人が出演し開催
1-7	2025年 ① 2/16(日) ② 3/26(水)	〔新川寄席〕 ①柳家喬太郎独演会 会場：記念会館 入場者数：481人 ②春風亭一之輔独演会 会場：記念会館 入場者数：982人	大衆芸能ではあるものの、文化に触れるきっかけとなりやすい伝統的な話芸であり、根強いファンの多い「落語」公演で、今年で8回目を迎える。

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
1-8	2025年 3/16 (日)	「トリオ・エスパス」コンサート 会場：記念会館 入場者数：118人	記念会館の二階席の音響の良さは、定評がり、アーティストからも度々褒められることがある。この二階でクラシックの名曲を聴く特別感のある至極のコンサート

②共催公演等

市内の文化団体などが主催する公演を当財団が共催・協力して開催することにより、市民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供した。

【4事業 入場者数 2,297人】

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
2-1	4/6 (土)	阪田知樹ピアノ・リサイタル 主催：宇部好楽協会 会場：記念会館 入場者数：507人	若い世代になじみの薄いクラシックに光をあて、フジテレビ「四月は君の嘘」有馬公生のモデルアーティストとして、話題を呼んだ阪田知樹の宇部市初となるピアノリサイタル
2-2	4/29(月・祝)	人形劇 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 主催：うべ★子ども 21 会場：記念会館 入場者数：266人	原作は2018年度・2020年度の「子どもが選ぶ！子どもの本総選挙」で、2年連続ベスト10入りし、映画化・アニメ化した、子どもたちに大人気の児童書の人形劇
2-3	5/26 (日)	HIMARI & 吉田恭子 DUO コンサート 主催：宇部音楽鑑賞協会 会場：記念会館 入場者数：1,307人	史上最年少での各賞受賞、難関名門校カーティス音楽院に合格…。言うまでもなく天才少女として、今話題のHIMARIのDUOコンサート
2-4	12/7 (土)	こども寄席 年末っちゃ！月亭方正 in 宇部 主催：年末っちゃ！月亭方正 in 宇部実行委員会 会場：記念会館 入場者数：217人	まちの活性化を次世代育成の観点から「こども寄席」として、中学生以下を無料招待し日本の伝統文化の落語を通じて、文化の継承と活性化を図ることを目的に開催
-	-	交響曲のあるまちプロジェクト 渡邊祐策生誕160年記念企画 「戯曲 渡辺祐策物語」 「交響曲 渡辺祐策」 主催：交響曲のあるまち「UBE」プロジェクト、渡邊祐策生誕160年記念企画実行委員会 会場：記念会館	<u>※2024年度内の開催を予定していたが事業スケジュールの見直しにより2025年4月に実施</u> 市民参加型演劇公演の「戯曲 渡辺祐策物語」と、本公演のために編成された「渡辺翁生誕160年記念交響楽団」が演奏するクラシック公演の「交響曲 渡辺祐策」の二本立てで公演を開催。

〔2〕市民文化交流促進事業

文化芸術を通じて宇部市の人・もの・歴史という地域資源を結び付け、出会いと感動の場を提供した。

① 市民参加型公演

地元を題材にした演劇作品を子ども達から大人まで一緒に創りあげることで地域のつながりを強め、郷土愛を育み、演劇を通じた新たなコミュニティ作りを目的とした市民ミュージカル公演に向けた土壌作りとしてワークショップを開催した。

No.	実施日	【概要】	参加者数
3	8/9 (金) 8/11 (日祝) 8/12 (月振)	◆市民参加型公演関連ワークショップ開催 (1) 演技ワークショップ	16人
	11/22 (金) ～ 2025年 3/4 (火)	(2) 戯曲ワークショップ ・ワークショップ 11/22 (金)～11/24 (日) ・成果発表会 12/7 (土)・12/8 (日) ・完成戯曲をラジオドラマとしてFMきららにて放送 2025年 2/18 (火)・2/25 (火)・3/4 (火)	7人

②宇部市芸術祭の開催

宇部文化連盟との共同主催により、市内の各種文化団体と協力し、作品の募集・展示、舞台芸術の公演及び鑑賞を9月から12月までの期間に実施し、文化活動者の発表の場を確保し、市民の文化活動を活性化するとともに、鑑賞する市民に感動と癒しの出会いを提供した。

【4部門 15行事 出品者等数 1,601人 作品数 1,404作品 入場者数 5,366人】

No.	実施日	【概要】	入場者数	
4-1		◆宇部市芸術祭【財団・宇部文化連盟主催、宇部市共催事業】 【展示部門】 (6行事 出品者数 330人/作品数 725作品)	(2,077人)	
	9/19(木)～ 9/23(月・祝)	○宇部市美術展覧会/ときわ湖水ホール 出品者数 149人/作品数 178作品	489人	
	9/27 (金) ～9/29 (日)	○陶芸展/ときわ湖水ホール 出品者数 67人/作品数 300作品	286人	
	10/12(土) 13(日)	○華道展/ときわ湖水ホール 出品者数 84人/作品数 84作品	690人	
	10/26(土) 27(日)	○ばら展/ときわミュージアム 出品者数 15人/作品数 80作品	150人	
	11/9 (土) 10 (日)	○ラン展/ときわミュージアム 出品者数 10人/作品数 51作品	287人	
	11/23 (土) 24 (日)	○東洋蘭展 出品者数 5人/作品数 32作品	175人	

No.	実施日	【概要】	入場者数
4-2	11/24(日)	【文芸部門】 ○宇部市文芸大会/UPR スタジアム 出品者数 402 人/作品数 636 作品	(70 人) 70 人
4-3	9/1 (日)	【舞台芸術部門】 (7 行事 出演者数 702 人) ○宇部市民音楽祭(オーケストラ部門)/記念会館	(2, 382 人) 648 人
	10/26(土)	○宇部市民音楽祭(合唱部門)/記念会館	276 人
	10/27(日)	○邦楽演奏会/多世代ふれあいセンター	159 人
	12/1 (日)	○宇部市民音楽祭/記念会館	265 人
	12/14 (土)	○演劇(劇団若者座)/楠総合センター	250 人
	15 (日)		
	12/15 (日)	○「第九『歓喜の歌』2024 in 渡辺翁記念会館」 /記念会館【再掲】	624 人
	12/21 (土)	○演劇(劇団宇部芸術座)/多世代ふれあいセンター	160 人
	22 (日)		
4-4		【総合部門】 (1 行事 出品・出演者数 167 人/作品数 43 作品)	(837 人)
	12/15 (日)	○文連フェスティバル/多世代ふれあいセンター等	837 人

③渡辺翁記念会館活用促進事業

重要文化財である記念会館の特性や文化的価値の再認識を促す事業を誘致し開催することで、記念会館に気軽に足を運んでもらうきっかけとするとともに、地元アーティストの発表の場の創出や文化愛好者の拡大を図り、記念会館とまちの賑わいの創出につなげた。

No.	実施日	【概要】	入場者数
5		○渡辺翁記念会館見学ツアー ◆国指定重要文化財として我国の「お宝」となっている渡辺翁記念会館の特性や文化的価値の再認識を促す見学ツアーを、観光や建築、教育分野の関係団体と連携しながら実施	
	6/4 (火)	・「松巖園&渡辺翁記念会館見学ツアー」	27 人
	9/19 (木)	・桃山中学校「総合的な学習の時間に関わる職場訪問」	7 人
	10/8 (火)	・西岐波小学校「西岐波小学校 3 年生社会見学」	115 人
	11/26 (火)	・「松巖園&渡辺翁記念会館見学ツアー」	5 人
	2025 年		
	2/23 (日)	・「Dream Countdown」(出演者 12 人) 記念会館 PR を目的としたステージでの歌唱動画を YouTube で公開	98 人
	3/3 (月)	・「渡辺翁記念会館 見学・体験ツアー」(慶進高校)	217 人
		○渡辺翁記念会館ロビーコンサートなど	
	6/30 (日)	◆2024 音楽の祭日 in うべ 夏至の日付近に世界各地で開催される無料ライブコンサート。1982 年フランスから始まり、2002 年大阪にて日本で初開催された後は東京・関西で例年開催され、ホ	450 人

	6/2 (日)	ールや店頭など各地で行われている。宇部市では 2014 年、渡辺翁記念会館で中国地方では初めて開催し、今回が 11 回目の開催 ◆こすおん@渡辺翁記念会館 昭和初期建築の国指定重要文化財で重厚な雰囲気の流れる渡辺翁記念会館を舞台にした、ノンジャンルのコスプレ撮影会。	40 人
	10/14 (月・祝)	◆第 9 回ハーモニカコンサート 渡辺翁記念会館のロビーを活用したハーモニカコンサートを開催。	140 人
	10/27 (日)	◆ロビーコンサート「秋色に染まる頃」	50 人

④コミュニティ促進事業

アーティストや市民などの協働により、アートを媒介としてコミュニティの抱える課題の解決や新たな価値の創造を目指した。

No.	実施日	【事業名/概要】
6-1		◆アートパフォーマーバンク管理運営【宇部市共催事業】 財団主催の公演への出演依頼や他団体への紹介を適宜実施
6-2	<u>講師の体調不良により中止</u>	◆アートマネージャー養成講座 人と人・人と文化・人と地域をつなぐアートマネージメントを実践していくことのできる人材を養成するため開催。 講師：柴田英紀
6-3		◆アートコミュニティ構築促進事業【宇部市共催事業】 地域の活性化、持続可能な社会の創出を目指して、アートを介したコミュニティを育み、誰もがフラットに参加できる場づくりと新たな価値観を発信する活動。その中心的役割を担うアートコミュニケーターの実践活動を支援。
	8/24 (土)	①【UBE ビエンナーレ 夏の美術室 2024 連携ワークショップ 「金属ビスマス再結晶実験！」】会場：ときわ湖水ホール 参加者数：26 人 活動者数：4 人
	10/27 (日) ～	②UBE ビエンナーレ関連イベント【描いちゃお！うべの彫刻 2024】 応募数：125 作品
	11/20 (水)	展示会場：世界を旅する植物館 展示コーナー
	10/19 (土)	③【彫刻を見てお話ししよう(対話型鑑賞)】⇒雨天中止 会場：真締川宇部大橋周辺
	11/2 (土)	④【UBE ビエンナーレ関連イベント「彫刻を観ながら話をしよう！&オープンマイク！」】⇒雨天中止 会場：UBE ビエンナーレ彫刻の丘
	11/10 (日)	⑤【サンドブラスト実験！～砂の力で模様を描こう～】 会場：宇部工業高校 参加者数：14 人 活動者数：2 人+高校生(宇部工業高校 ESD 写真部)
	2025 年 1/26 (日)	⑥【うべ環境コミュニティー×アートコミュニケーター 渡邊祐策翁生誕 160 周年記念《SDGs 語りの場》

		<p>～私たちが考える宇部の未来～</p> <p>会場：宇部市立図書館 2F ホール 参加人数：約 50 人</p> <p>⑦【ミズベリング事業への協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水辺で乾杯 2024 活動者数：6 人 ・まじめ川オープンカフェ 雨天中止 ・まじめ川キャンドルナイト 活動者数：7 人
	7/7 (日)	
	10/19 (土)	
	12/14 (土)	

⑤コミュニケーションワークショップを用いた社会包摂事業

子どもから大人まですべての世代・施設を対象として、現代社会では希薄になりがちなコミュニケーションを活発化し、つながりを構築するワークショップを実施した。

No.	実施日	【事業名/概要】
7		<p>◆コミュニケーションワークショップを用いた社会包摂事業</p> <p>「財団コミュニケーションサポーターズ Seeds of Joy」(以下「Seed of Joy」という。)による、コミュニケーションワークショップを実施</p> <p>①就職のためのコミュニケーションワークショップ</p> <p>対象：県立宇部西高等学校福祉デザイン学科 2年生 11名、3年生 5名</p> <p>②ココロと身体のいきいきサロン ～認知症予防のために～</p> <p>対象：福祉サロン iikoto メイト利用者 10名</p> <p>③障がいのある人たちへのコミュニケーションワークショップ</p> <p>対象：社会福祉法人 親生会 うべくるみ園 利用者 19名(うち車イス 1名) 職員 6名</p>
	7/25 (木)	
	7/26 (金)	
	7/26 (金)	

〔3〕次世代育成事業

舞台芸術を鑑賞する機会や、楽器演奏やパフォーマンスを実際に体験する機会を提供することにより、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むとともに、文化芸術に親しむ土壌作りに努め、次世代の育成を図った。

①宇部市小・中学生箏曲振興事業

宇部市では全国でも珍しい琴の生産地であることから、小・中学生を対象に、伝統文化への関心を喚起させ、伝統文化を発展・育成することができた。あわせて子どもたちの演奏を聴くことで、市民に本市独自の文化資源の価値を再認識させることができた。

No.	実施日	【概要】
8-1	4月～3月	<p>◆宇部市小・中学生箏曲振興事業【宇部市共催事業】</p> <p>財団主催の子ども課外クラブ琴部参加者を中心に「UBE箏キッズ」を結成。参加者19人</p> <p>10月から習熟度に合せて3クラス編成で実施</p> <p>協力：宇部三曲連盟</p> <p>結団式以降、月2回程度土曜日にワークショップを22回開催</p>
8-2	5/26(日)	・川上校区独居老人お食事会 出演4人
	6/30(日)	・音楽の祭日 出演11人
	8/3(土)	・宮城会中国支部「箏こども音楽会」 出演8人
	9/13(金)	・山口宇部空港台湾チャーター便歓迎式 出演5人
	9/14(土)	・川上敬老会 出演4人
	10/27(日)	・宇部市芸術祭邦楽演奏会 出演9人
	11/30(土)	・うべKITAまつり 出演9人

②子ども文化夢教室

講師を招聘し、市内の小学校でダンス等のほか、日本舞踊や俳句など伝統文化を体験できる教室を開催した。

No.	実施日	【概要】
9		<p>◆子ども文化夢教室【宇部市共催事業】</p> <p>市内の小学校で日本舞踊、ダンス、俳句、声楽・ピアノ、ミュージカルの教室開催。対象12校648人</p> <p>○「日本舞踊」</p> <p>講師：花柳流津由次会 花柳寛津由次 花柳津々京 花柳緋由祇</p> <p>内容：日本舞踊の女舞・男舞を鑑賞後、踊りの所作（動作）を習う。そして宇部に伝わる「南蛮音頭」の由来を学んだ後、実際に踊ってみる。また、扇子を使った表現ワークショップも併せ、日本舞踊家から日本舞踊の踊り方、表現方法を学び、西洋の踊りとは違う日本古来の身体表現を体感する。</p> <p>10/25(金) ・藤山小学校4年生73人</p> <p>12/12(木) ・原小学校4年生41人</p> <p>12/13(金) ・厚東小学校3・4年生24人</p> <p>○「ダンス」</p> <p>講師：AMZモダンダンス 磯田智沙恵 加藤朱莉</p> <p>内容：ダンスの種類や歴史を教わり、ダンサーがコンテンポラリーダンスを披露する。その後、リズム、ステップを習い音楽に合わせて踊る。</p>

		<p>またグループ毎にダンスの一部を創作し、手話もダンスの中に織り交ぜ発表するなど、普段とは違う身体表現を体感する。</p>
10/7 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・二俣瀬小学校 3～6 年生 12 人
10/17 (木)		<ul style="list-style-type: none"> ・恩田小学校 4 年生 117 人
10/28 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・西宇部小学校 6 年生 41 人 <p>○「俳句」</p> <p>講師：宇部馬酔木会 兼久智和喜</p> <p>内容：五・七・五の十七音からなる日本独自の定型詩、俳句。「季語」の意味を考え、言葉遊びをしながら、見たこと聞いたこと感じたこと体験したことを一緒に俳句に詠んでいく。</p>
10/31(木)		<ul style="list-style-type: none"> ・琴芝小学校 3 年生 38 人
11/11(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・万倉小学校 3～6 年生 19 人 <p>○「声楽・ピアノ」</p> <p>講師：ブラヴーラ山口 モチエオ久美 ピアニスト 山根浩志</p> <p>内容：声楽とピアノ（オペラ、オペレッタ）を鑑賞。声楽家の圧倒的な声量と、伴奏者の技術によって様々な音を奏でるピアノの伴奏に想像力を膨らませる。また、学校で取り組んでいる合唱を声楽家とともに歌い、希望者にはピアノ指導も行う。聴くだけの音楽ではなく、音を体感し、自分の想像力を使った歌の表現や伴奏の楽しさを知る。</p>
10/8 (火)		<ul style="list-style-type: none"> ・新川小学校 3 年生 57 人
11/14 (木)		<ul style="list-style-type: none"> ・川上小学校 6 年生 65 人
12/16 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・吉部小学校 3～6 年生 57 人 <p>○「ミュージカル」</p> <p>講師：元劇団四季ミュージカル俳優 小笠真紀 中元 美里 永田俊樹 射場香澄</p> <p>内容：声楽とピアノ（オペラ、オペレッタ）を鑑賞。声楽家の圧倒的な声量と、伴奏者の技術によって様々な音を奏でるピアノの伴奏に想像力を膨らませる。また、学校で取り組んでいる合唱を声楽家とともに歌い、希望者にはピアノ指導も行う。聴くだけの音楽ではなく、音を体感し、自分の想像力を使った歌の表現や伴奏の楽しさを知る。</p>
12/18 (水)		<ul style="list-style-type: none"> ・西岐波小学校 4 年生 104 人

③子ども夢チャレンジ事業

宇部市内の中学生を対象に本物のアートの力を体感するとともに、感動を共有することにより、成長期の子ども達に仲間たちとの大切な思い出と連帯感を創出し、この体験が将来の夢や希望・目標などを考える機会の創出につなげる事業を実施した。

No.	実施日	【概要】	会場、 入場者数
10	11/11（月）	◆子ども夢チャレンジ事業【宇部市共催事業】 宇部市内中学校 12校のうち、5校（上宇部中学校・桃山中学校・楠中学校・厚南中学校・藤山中学校）の生徒を渡辺翁記念会館に招き、宇部市出身の音楽家、金子美香をはじめとして、音楽家の吉川健一、ピアニストの細川智美の3人によるオペラの鑑賞や生徒たちがステージに上がり、音楽家の「声に触ってみよう！」という体験コーナーなどを実施	約 600 人

④私のあしながおじさんプロジェクト in 宇部

地元企業・団体・個人から寄付を募り、子ども達へ鑑賞体験や表現活動などのワークショップを開催し、子ども達の心を育み、社会と子ども達をつないだ。

No.	実施日	【概要】	会場
11	夏休み中	◆子ども課外クラブ（夏休み）を開催 琴部 11 人参加 ピアノ部 5 人参加 ダンス部 22 人参加	記念会館

⑤子ども伝統文化わくわく体験学校

地域に根ざした活動を行っている市内の文化団体の指導により、多様な伝統文化（華道、詩吟、日本舞踊、箏曲、囲碁）を子どもたちが学び、体験してもらう機会を提供するとともに、相乗的に伝統文化の伝承に取り組んだ。

No.	実施日	【概要】	会場
12	8月～3月 2025年 3/29（土）	◆子ども伝統文化わくわく体験学校を開催 華道（4団体）受講者 19人、開催 44回 詩吟（1団体）受講者 7人、開催 14回 日本舞踊（1団体）受講者 5人、開催 6回 箏曲（1団体）受講者 6人、開催 5回 囲碁（1団体）受講者 7人、開催 6回 ・成果発表会を開催 受講者の発表の場を設けるとともに、伝統文化を体験できるコーナーを設置し、伝統文化に触れる機会を提供	市内各所 男女共同参画 センター

〔4〕能登半島地震被災者支援事業

文化芸術の手段を用いて、対価を伴わない被災者支援事業（寄付等）を実施した。

No.	実施日	【概要】	会場
13	7/13（土）	<p>◆能登半島地震復興支援チャリティーコンサート ～祈り～ 来場者数 408 人（券売数 572 枚） 能登半島地震復興支援のため、有志によるチャリティーコンサートを、また、ロビーでは宇部文化連盟の協力により、チャリティーバザーを行い、収益金と会場での義援金 724,353 円を、日本赤十字社を通して被災地へ寄付。</p>	記念会館

〔5〕文化団体等活動支援事業

市内で文化活動を行う若手音楽家等を育成する団体や文化活動団体に対し活動費の一部を助成することにより、次世代の青少年の健全な育成や文化活動団体の支援を図った。

No.	実施日	【概要】
14	<p>6月～11月</p> <p>10/19（土）</p> <p>12/1（日）</p> <p>2025年</p> <p>3/2（日）</p> <p>3/23（日）</p>	<p>◆市民文化活動支援事業</p> <p>「市民文化活動」助成要綱等を改正し、助成対象団体を公募し、選定委員会での審査の上、5事業を対象事業として採択（採択額 300,000 円、助成確定額 260,000 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラシック・サロン《ヒストリア音楽塾》 主催：室内楽の泉・助成額 0 円 ※実績において助成要件を満たさなかったため ・「能楽群舞」宇部華友会発表会 主催：宇部華友会・助成額 30,000 円 ・子どものためのコンサート 主催：子どものためのコンサート事務局・助成額 80,000 円 ・宇部市民オーケストラ第 26 回定期演奏会 主催：宇部市民オーケストラ・助成額 50,000 円 ・宇部吹奏楽団第 47 回定期演奏会 主催：宇部吹奏楽団・助成額 100,000 円

〔6〕施設貸与事業〔指定管理事業〕

市民の文化活動の場を提供するため、財団が指定管理している記念会館を貸与することにより、文化芸術の振興を図った。

また、当財団自ら施設を利用し、主催公演等を行うことで、市民に文化の鑑賞の機会を提供した。

利用件数：89 件 利用料収入：9,475,657 円

〔7〕 市民参画・市民協働

財団事業の円滑な運営と文化芸術の振興のためには、市民への広報や財団を支援していただく人材の拡充が大切であることから、各種広報活動に取り組むとともに、財団友の会、財団サポーターの拡充と連携を図った。さらに、財団が実施した人材育成事業「アートマネージャー養成講座『コミュニケーションワークショップ（初級・中級・上級編）』」を修了した受講生で組織する財団コミュニケーションサポーターズ Seeds of Joy との連携により「アートマネージャー養成講座」実践活動の場として、社会福祉施設等において「コミュニケーションワークショップ」を実施した。

会員・サポーター・Seeds of Joy 推移

各年度 3月末日現在	財団友の会 会員数		財団サポーター 登録者数	Seeds of Joy 登録者数
	個人会員	法人会員		
2024 事業年度	350 人	29 団体	36 人	14 人
2023 事業年度	420 人	27 団体	55 人	14 人
2022 事業年度	489 人	40 団体	58 人	9 人
2021 事業年度	486 人	21 団体	58 人	9 人
2020 事業年度	461 人	40 団体	55 人	-

〔8〕 宇部市渡辺翁記念会館の広報

宇部市渡辺翁記念会館の見学希望者に対し施設の案内を行い、国指定重要文化財である会館の優秀な意匠と歴史的価値について広報に取り組んだ。

2 収益事業

施設の効率的な運用や市民等の利便向上を図るため、公益目的以外で文化施設を貸与した。また、他団体のチケット販売や自動販売機の設置等を行い、市民や施設利用者の利便性の向上を図った。

これらの事業から得た収益は、公益目的事業のさらなる充実を図るために活用した。

〔1〕施設貸与事業〔指定管理事業〕

施設の効率的な管理運用を図るため、財団が指定管理している記念会館を公益目的以外で貸与し、利用料を徴収した。

利用件数：28件 利用料収入：2,676,285円

〔2〕物品販売事業

利用者の利便を図るため、チケット及び物品販売等の手数料を徴収した。

・取扱いチケット：34団体（52種）ほか

チケット販売手数料：299,180円、その他販売手数料：356,545円

自動販売機電気料等：120,138円〔指定管理事業〕

〔3〕企画運営協力事業

他団体等のイベントの企画や運営協力を行い、手数料を徴収した。

・運営協力事業：9事業 手数料1,024,047円

4/6 (土)	阪田知樹ピアノ・リサイタル 主催：宇部好楽協会	・チケット販売管理 ・当日運営補助等
4/29 (月・祝)	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 主催：NPO法人うべ★子ども21	・チケット販売管理
5/18(土) 5/25(土)	宇部市民教養講座 主催：宇部市教育委員会・宇部ライオンズクラブ	・チケット販売管理 ・当日運営補助等
5/26(日)	HIMARI & 吉田恭子 DUO コンサート 主催：宇部音楽鑑賞協会	・当日運営補助等
9/8(日)	新川寄席 芸歴55周年記念 桂文珍独演会 主催：yab 山口朝日放送	・チケット販売管理 ・当日運営補助等
10/13(日)	UBEクラシックコンサート 主催：UBE株式会社	・チケット販売管理等 ・当日の運営協力
10/27(日)	第30回UBEビエンナーレ開催事業 主催：宇部市	・当日の運営協力
12/7(土)	こども寄席 年末っちゃ！月亭方正 in 宇部 主催：年末っちゃ！月亭方正 in 宇部実行委員会	・チケット販売管理等
2025年 3/20 (木・祝)	山口県南中小企業経営者協会30周年記念 立川談春独演会 主催：山口県南中小企業経営者協会	・チケット販売管理等 ・当日の運営協力

3 関係機関との連携

関係機関名／連携等の内容
【(公社) 全国公立文化施設協会】 ・2024 年度施設賠償保険（渡辺翁記念会館）継続加入 ・中四国支部「業務管理研究会」（11/20・21）への参加 ・2024 年度文化庁委託事業「地域別劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会（中四国地域）」（1/16・17）への参加 ・2024 年度「全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会」オンライン配信の受講（企画グループ職員）
【山口県公立文化施設協会】 ・2024 年度山口県公立文化施設協議会 第1 回定例会（6/28）への参加 ・2024 年度山口県公立文化施設協議会 第2 回定例会（12/12）への参加
【宇部市・宇部市教育委員会】 ・宇部市文化振興まちづくり審議会へ委員を派遣 ・青少年問題協議会へ委員を派遣 ・宇部市立中学校の新たなスポーツ・文化活動体制整備協議会へ委員を派遣
【宇部・山陽小野田地区企業人権教育連絡協議会】 同協議会主催の各種人権研修に職員が参加

4 指定管理運営〔指定管理事業〕

宇部市渡辺記念会館と宇部市文化会館の指定管理者として、「公益目的事業」及び「収益目的事業」を行い、その適切な維持管理業務を実施した。

施設管理では、以下のことに取り組んだ。

- ① 重要文化財「宇部市渡辺翁記念会館」の保存と活用
- ② 安全・安心な適切な管理
- ③ 利用者へ適切な使用法の案内
- ④ 職員の安全衛生・危機管理意識の徹底
- ⑤ 効率的で経済的な維持管理のため適切な保守点検の実施
- ⑥ 環境への配慮
- ⑦ 設置者である宇部市や地域社会との連携
- ⑧ 設設・備品の適切な管理

また貸館・運営にあたっては、下記のことに努めた。

- ① 公正で公平な利用の確保と安全で快適な環境づくり
- ② 適正で平等なサービス水準の向上
- ③ 利用促進を目指した運営と情報発信
- ④ 安定的収入の確保
- ⑤ 市民参画による運営
- ⑥ 職員等の実績を活かしたアドバイスと技術支援
- ⑦ 法令遵守（コンプライアンス）を徹底した管理運営
- ⑧ 利用者の声を活かした運営

《宇部市渡辺翁記念会館・文化会館利用状況》

●来場者・公演回数等

各年度 3月末日現在	記念会館・文化会館 延べ来場者数（人）		記念会館 公演等回数（回）		文化ホール 公演等回数（回）	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標
2024年度実績	38,283	67,000	117	98		
2023年度実績	93,136	173,000	121	112	76	117
2022年度実績	102,186	170,000	104	110	91	115
2021年度実績	74,620	167,000	71	108	81	113
2020年度実績	42,799	164,000	39	106	35	111
2019年度実績	144,808	161,000	107	104	91	109
2018年度実績	174,380	158,000	117	102	95	107
2017年度実績	156,009	161,000	116	100	98	105
2016年度実績	123,316	158,000	109		81	
2015年度実績	153,896	155,000	98		102	

※文化会館（文化ホール含む。）は2024年1月から休館

●利用率・利用人員

会場名		2024年度	2023年度	会場名		2024年度	2023年度	
渡辺翁記念会館	利用率	47.8%	52.2%	宇部市文化会館				
	利用人員	38,283人	34,873人		文化ホール	利用率	-	37.7%
						利用人員	-	12,549人
					研修ホール	利用率	-	45.2%
						利用人員	-	6,268人
					第一研修室	利用率	-	56.7%
						利用人員	-	3,804人
					第二研修室	利用率	-	69.6%
						利用人員	-	2,164人
					第三研修室	利用率	-	64.6%
						利用人員	-	1,064人
					和室	利用率	-	22.8%
						利用人員	-	396人
					楽屋	利用率	-	11.8%
						利用人員	-	223人
				第一展示室	利用率	-	57.0%	
					利用人員	-	8,543人	
				第二展示室	利用率	-	49.8%	
					利用人員	-	13,097人	
				第三展示室	利用率	-	43.2%	
					利用人員	-	10,155人	
				小計	利用人員	-	58,263人	
				2館総合計	利用人員	38,283人	93,136人	

※利用率＝利用日数／利用可能日

※利用可能日

記念会館……………314日

文化会館……………大規模改修のため休館中

5 その他

(1) 情報発信

財団の活動や文化芸術の情報を広めるため、新聞・雑誌・ラジオ・テレビやフェイスブック・インスタグラムなどのSNSを事業内容に応じて組み合わせる「メディアミックス」、財団の情報誌「イベントガイド」、「ホームページ」などにより効果的な情報発信を行った。

チケット情報を迅速に行うためにフェイスブック登録を声掛けし、リアルタイムにお客様が情報を受け取れるようにした。

「イベントガイド」については、点訳を行う等どなたにも情報を届けられるよう合理的配慮を行った。

(2) 調査研究及び資料収集

利用者からのアンケート収集には、より多くの回答を収集するため紙ベースとともに、電子ベースでどちらでも回答できるようにして市民ニーズ等を把握した。

あわせて、他市の財団や文化施設などと情報交換を行うとともに、全国公立文化施設協会の支援員派遣制度を活用し専門家による先進財団や先進文化施設等の様々な事例等を受講するなど多方面から情報収集に努めた。

また、安定した事業経営や規模の大きい文化事業を実施している先駆的な他団体のノウハウ等を吸収するための資料収集や、県内外の大手プロモーター、文化庁、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会などとの日頃からのコンタクトにより、信頼関係づくりの構築とともに、情報収集や情報交換を図った。

(3) 職員研修

市民に親しまれ気軽に利用できる財団を目指して、接遇の向上、障がい者対応、人権意識の涵養、また、防犯・防火・地震対策、AED研修等の会館利用者に対する安全対策、非常時における危機管理など安心安全な施設管理運営を行えるよう、OJTや外部研修を活用し、職員の資質向上を図るとともに、組織全体の意思疎通や能力の向上に取り組んだ。

(4) 文化会館休館に伴う対応

宇部市では1979年（昭和54年）に建設され築後45年を迎える文化会館について、耐震改修や老朽化による大規模修繕を行うため、2024年（令和6年）1月から2年間程度休館して工事が始まった。

当財団では市に協力し、市民サービスへの影響をできる限り抑えるよう文化活動団体等を支援するとともに、財団事務所についても、移転先の選定やスムーズな移転に努め、財団の事業運営に影響が出ないよう努めた。

なお、記念会館については、文化会館休館中も開館し利用いただけることから、主催公演等の実施、施設貸与事業、利用相談など引き続き取り組んだ。

Ⅲ. 庶務事項

1 組織

(2025年3月末日現在)

(1) 評議員

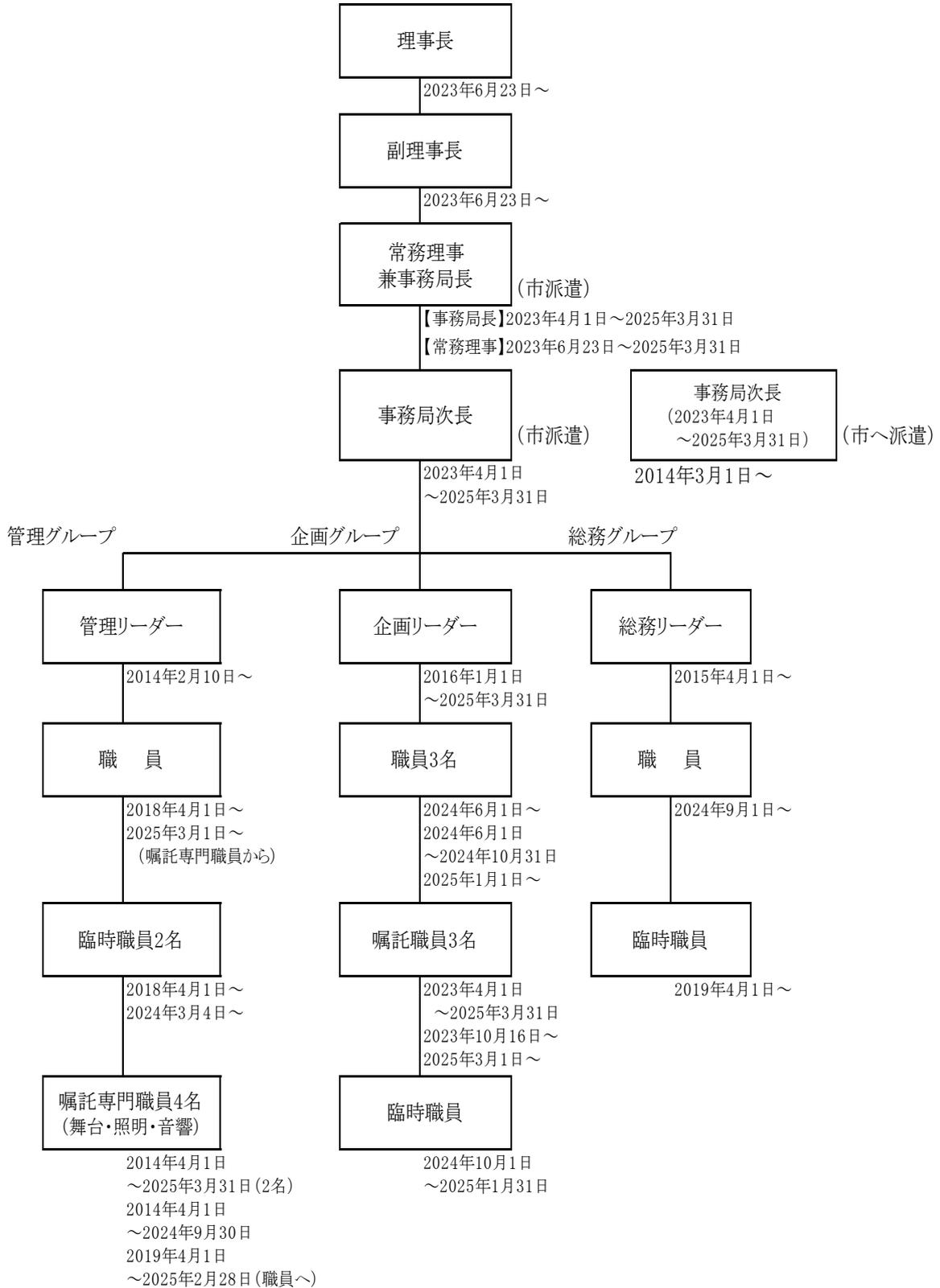
役職	氏名	就任	所属等
評議員	二木 寛夫	2021年6月24日	学校法人宇部学園理事長
評議員	福田 隆眞	2021年6月24日	山口大学名誉教授
評議員	曾我 一仁	2024年4月19日	UBE株式会社宇部事業所 副所長兼総務・渉外部長
評議員	脇 和也	2021年6月24日	株式会社宇部日報社取締役会長
評議員	野口 政吾	2021年6月24日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	渡邊 祐二	2023年6月23日	宇部商工会議所元専務理事
副理事長	石井 美知子	2023年6月23日	宇部文化連盟会長
常務理事	小林 薫	2023年6月23日	公益財団法人宇部市文化創造財団事務局長
理事	馬場 良治	2023年6月23日	日本画家
理事	渡邊 裕志	2023年6月23日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理事	青山 佳代	2024年4月19日	宇部市観光スポーツ文化部長
理事	下郡 ひづる	2023年6月23日	特定非営利活動法人うべ子ども21理事長
理事	波多野 嵩三	2024年4月19日	一般社団法人宇部青年会議所直前理事長
理事	藤川 哲	2023年6月23日	山口大学人文学部教授
理事	内山 悟	2023年6月23日	株式会社エフエムきらら代表取締役
理事	中尾 泰樹	2023年6月23日	株式会社ウベモク代表取締役社長
理事	道中 豊明	2023年6月23日	宇部好楽協会事務局長
理事	婦木 澄男	2023年6月23日	宇部市コミュニティ推進協議会会長
理事	村上 隆	2023年6月23日	宇部商工会議所専務理事
監事	大本 理恵	2024年4月19日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	片岡 謙蔵	2022年8月4日	西中国信用金庫宇部支店長

(3) 事務局

2024年度組織体制



2 会議の開催状況

(1) 理事会

No	会議の名称	開催年月日	主な議決事項等
1	第1回臨時理事会 決議の省略の方法による	2024年 4月12日(金)	①評議員候補者の選考について ②理事候補者の選考について ③監事候補者の選考について ④2024事業年度第1回臨時評議員会について
2	第1回通常理事会	2024年 6月4日(火)	①理事長、副理事長、常務理事の職務執行状況の報告 ②2023事業年度の事業報告について ③2023事業年度の収支決算について ④2024事業年度第1回定時評議員会の開催について
3	第2回通常理事会	2025年 3月4日(火)	①理事長、副理事長、常務理事の職務執行状況の報告 ②2025事業年度の事業計画について ③2025事業年度の収支予算について ④規程類の改正について ⑤2024事業年度第2回臨時評議員会の開催について

(2) 評議員会

No	会議の名称	開催年月日	主な議決事項等
1	第1回臨時評議員会 決議の省略の方法による	2024年 4月19日(金)	①評議員の選任について ②理事の選任について ③監事の選任について ④規程類の改正の報告
2	第1回定時評議員会	2024年 6月27日(木)	①2023事業年度の事業報告について ②2023事業年度の収支決算について
3	第2回臨時評議員会	2025年 3月17日(月)	①2025事業年度の事業計画について ②2025事業年度の収支予算について ③規程類の改正の報告

IV. 事業報告の附属明細書について

2024事業年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、附属明細書は作成しない。